

第47回 日本死の臨床研究会 年次大会

2024 10/12(土)13(日)

つらさや
かなしさを
持つ人々と
共に歩む

会場

札幌コンベンションセンター

〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

大会長

田巻 知宏 北海道消化器科病院 梶原 陽子 札幌南徳洲会病院

演題登録期間

4/1(月) ~ 5/31(金)

事前参加登録期間

6/1(土) ~ 9/30(月)

※当日参加申し込み可

お問い合わせ

大会事務局

医療法人 彰和会 北海道消化器科病院
〒065-0041 札幌市東区本町1条1丁目2番10号

運営事務局

株式会社コンベンションリンケージ
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目1 札幌時計台ビル 3階
(TEL) 011-272-2151 (FAX) 011-272-2152 (E-mail) jard47@c-linkage.co.jp

大会の最新情報・詳細、参加登録・演題登録は
大会ホームページよりご確認ください

<https://www.c-linkage.co.jp/jard47/>



後援

北海道・札幌市・札幌市医師会・公益社団法人北海道看護協会・公益社団法人北海道理学療法士会・公益社団法人北海道作業療法士会・一般社団法人北海道言語聴覚士会
一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会・札幌市在宅医療協議会・北海道訪問看護ステーション連絡協議会

第47回 日本死の臨床研究会年次大会

つらさや かなしさを 持つ人々と 共に歩む

開催日 2024 10/12(土)13(日)

会場 札幌コンベンションセンター
〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

講演

演題は仮名または未定です。 ※その他、多数講演を予定しております。

ホスピスのこころを究める……………前野 宏

がんになった親の子どもたちのサポート
……………大沢 かおり

患者、家族、医療者のセルフコンパッション
……………高宮 有介


災害関連企画 東日本大震災から13年
～絶望からの現在地～……………及川 陽次

共感と共有の違い……………山崎 章郎

〈聴きあう〉ともに考え、支えあう…田村 恵子

看取りのドゥーラ～最期の命を生きるための寄り添い人～
……………ヘンリー・フェルスコ=ワイズ

小児がんとトータルケア……………真部 淳


さまざまな **グリーフ** *Grief* 


グリーフ・グリーフケアについて	大西 秀樹
周産期喪失後のグリーフ～地域でどう支えるか?～	菅原 美帆
グリーフケアに求められるもの～妻との死別後の語りから	田村 里子
10年、20年続く、緩和ケアとしての神経難病看護	澤本 枝里
自死遺族の喪の仕事としての対話努力	吉野 淳一
LGBTQの基礎知識とグリーフ ～知って、その先へ～	工藤 久美子

シンポジウム

共催：科研費企画

**生老病死と向き合う
現代仏教**
ウェルディングのてまえにあるウェルビーイング

終の棲家としての
ホームホスピス 

知的障がい者の
エンド・オブ・ライフを
支える 

おひとり様の
在宅緩和ケア

市民公開講座

「傍らにいる」というケア 石垣 靖子

両日開催 ワークショップ

10/12(土) **サポートプログラム
CLIMB®**

10/13(日) **バタフライ・プログラム**
～さよならをいうこと
つながりを想い出せること～

親ががんになった子ども、そしてその患者さん、ご家族を支援する団体「NPO法人Hope Tree」、大沢かおり代表理事によるワークショップ。
※事前申し込み制

つらさやかなしさを持つ人々を受け止めるホスピタルアート

日野間 尋子、森 合音

ミュージック・セラピー(音楽療法)
～見て・聴いて・感じて

中山 ヒサ子、工藤 麻子、土屋 益子 他

